

第56回 素形材産業優良従業員表彰

(1) 優良従業員表彰 (31名)

(2) 久保田長太郎賞 (1名)

(3) 西村茂賞 (1名)

(1) 優良従業員表彰

受賞者

功績

中田 亮一 殿

トヨタ自動車株式会社
明知工場

入社以来一貫してアルミニウム合金鋳物の生産技術に従事。新工法
のアルミホイールやHVエンジン用低圧鋳造量産ラインの立ち上げや
品質安定に貢献した。近年は無臭中子造型技術の量産実用化と海外
展開ならびに国内外の人材育成に尽力し他の模範となっている。

後藤 和幸 殿

寿工業株式会社
銅合金工場

昭和54年の入社以来、銅合金鋳造に従事して生産性と品質の向上に
真摯に取り組み、社業発展に貢献した。また、若手の教育を行ない
後継者を育成した。39年の永きに亘り、職務に精励し、その仕事ぶ
りは常に従業員の模範となっている。

津賀 康雄 殿

太洋マシナリー株式会社

昭和61年に入社以降、現地指導員、製缶責任者、部品サービス責任
者を務めるなど社内及び客先双方に関する仕事に尽力してきた。現
在は生産現場責任者として、過去の職歴を活かし、管理者として活
躍している。

永田 浩 殿

日本電子工業株式会社
相模原工場

入社以来一貫して金属熱処理部門において生産技術等に従事し、職
場の中心となり業務を遂行してきた。技術面での信頼は勿論のこと
職場での人望も厚く、豊富な業務経験を活かし、後輩の指導育成に
余念がなく、他の模範とするところである。

檜井 隆之 殿

アイシン高丘株式会社
試作・工機工場

入社以来、鋳造用型・プレス型製作に取り組んできた。その間に
培った卓越した技術で型ベース部を共通化し製品形状部のみを入れ
替えるカセット方式などの改善を行い型費を低減させたり、型表面
の最適コーティング材の検証を行い型寿命を向上させた功績が顕著
である。

小山 昭満 殿

福島製鋼株式会社
本社・吾妻工場

入社以来一貫して生産技術において生産設備の改善等に従事し、職
場の核となり業務を遂行してきた。技術面での信頼は勿論、温厚な
人柄で職場の人望も厚く、豊富な業務経験を活かして後輩の指導育
成にも尽力し他の模範とするところである。

根岸 章仁 殿

株式会社オーネックス
東松山工場

永年に亘り、鋳造設備保全業務に従事し、生産設備の維持管理及び
改良により生産性向上、省エネルギー化に大きく貢献した。近年で
は、鋳造課全体のリーダーとして豊富な知見と経験を活かして後進
の育成にも注力しており、他の模範となっている。

田中 一幸 殿

大太平洋特殊鋳造株式会社
直江津製造所

入社以来一貫して、砂型鋳造の鋳仕上げ業務に従事し、卓越した技
能により職場の生産・品質の向上に寄与してきた。その実力が認め
られ、班長として活躍している。また、自らの研鑽はもとより、後
進の指導にも尽力し、他の模範とするところである。

田辺 尚俊 殿

株式会社オーネックス
山口工場

昭和51年に入社以来熱処理事業に携わり、生産業務や営業を歴任し
当社の発展に寄与している。温厚で明るい人柄から社内社外を問わ
ず人望が厚く、客先との関係構築や後輩の指導育成に尽力し、社内
でも模範とするところである。

藤井 剛 殿

株式会社オーネックス
山口工場

昭和48年に入社以来、熱処理一筋に邁進し多くの功績を残してい
る。山口工場では統轄課や生産管理課に在籍し、山口工場の発展に
多大な功績を収め、現在も後進の育成に努めながら業務に尽力し、
部下から絶大な信頼を受けている。

三浦 利幸 殿

日高工業株式会社
本社工場

入社以来一貫して自動車部品等の金属熱処理に従事し、職場の核と
なり業務を遂行してきた。技術面での信頼は勿論、課長として部下
をよくまとめて生産性を向上させた。また、豊富な経験を活かし後
輩の指導育成にも尽力し、他の模範とするところである。

受賞者

功績

原 竜二 殿

大同特殊鋼株式会社
渋川工場

入社以来、品質保証室試験検査に配属され、班長・工長と職場のリーダー役として常に先頭でモノ造りに徹してきた。現在は、試験係の係長として品質保証室の要役を務め、職場の責任者の立場で日常に当たっている。昨今は、後輩の指導にも力を入れて活躍している。

照沼 浩幸 殿

日本アドバンスロール株式会社
本社工場

昭和58年に入社以来、金型・鋳鋼品・鍛鋼品・圧延用鍛鋼ロール等の機械加工作業に一貫して従事し、第一線で活躍している。特に鍛鋼ロールにおいては現場責任者として安全確保・業績貢献に努め、事業の発展に多大な巧績を上げている。

赤松 博文 殿

虹技株式会社

入社以来47年間、鋳造に関わる各工程の技能修得と向上に精励し、当該部門の中核人材として業務を遂行してきた。平成28年まで作業長として抜群の指導力を発揮、また生産性や品質の向上、安全管理にも多大な成果を上げた。更に後進育成に尽力する姿勢は他の模範である。

阿部 佳高 殿

株式会社水沢鋳工所

鋳物の薄肉製品は歪み易く、熟練工が汎用旋盤で加工していた。しかし、これまでに培った技術と経験を活かしCNC旋盤での加工を確立。さらに立形MCで行っていた加工を複合加工機に移管することで工程を集約し、作業の平準化と生産性を向上させた功績は顕著である。

藤末 憲吾 殿

富士岐工産株式会社
大同作業所築地部門

永年に亘り、鋳鋼品の機械加工に従事してきた。黒皮加工では表面に鋳物砂等の噛み込みを観察・考慮し、仕上加工では熱応力による変形影響を考慮して加工条件を決定する等、高いスキルで生産に寄与してきた。近年は後輩への技能伝承を推進している。

高橋 伸明 殿

岩手製鉄株式会社

入社以来一貫して銑鉄鋳物製造の業務に従事し、技能の研鑽に努めて精励し、溶解職務の核となり業務を遂行してきた。技術面での信頼、職務での人望も厚く、豊富な業務経験を活かし後輩の育成にも尽力し、他の模範となっている。

伊藤 正人 殿

新東工業株式会社
大崎事業所

入社以来、永く鋳物工場の技能職として携わり、生砂・自硬性・Vプロセスを経験した。特にフラン自硬性の大型鋳物の方案では、優れた能力を発揮し鋳物の良品づくりに貢献した。現在は自ら造型注湯を行いながら、その卓越した技術と知識と経験を後輩たちに伝授している。

戸田 浩 殿

株式会社大阪合金工業所

入社以来、機械加工グループにおいて一貫して金型の製造や仕上に従事し、精度の高い技術は顧客の信頼を得、永年の取引に多大に貢献している。また後輩の指導育成にも尽力し職場の人望も厚く、永年の経験を活かしグループ全体の核となって活躍している。

池上 誠 殿

株式会社大阪合金工業所

入社以来、溶解・鋳造グループにおいて金属の溶解業務に従事し、永年の経験と明朗快活な人柄で、グループの中心的存在となっている。また、後輩の育成にも尽力しており、技術面での信頼に加え実直な仕事振りは他の模範となっている。

中村 英和 殿

大洋金属工業株式会社

20年以上に亘り熱処理に従事し、入社後も一貫して炎焼入れの大型部品回転一発焼入れに従事し広く産業界にも貢献してきた。技術面での信頼は勿論、温厚な人柄で職場の人望も厚く、金属熱処理技能士一級を取得し後輩の指導育成にも尽力し他の模範となっている。

近藤 法彦 殿

株式会社木村鋳造所
加工部

FMC法の模型分野をデジタル・機械化へ大きく変化させ、IT技術を基軸とした革新的な生産システムの基礎を構築した。その後加工部へ転籍し、付加価値戦略のひとつである機械加工分野において、本社・御前崎・群馬の加工部門を自立させた功績は大きい。

受賞者

功績

橋口 英樹 殿

富士電子工業株式会社

入社後、主に高周波誘導加熱の技術開発に携わり、特許を取得しつつ新技術の商品化に取り組んだ。その後、営業部門に移り、その技術知識と経験をもとに顧客の技術・開発要請に応える形で新しい高周波焼入設備の製作、販売にいそしみ、社業の発展に寄与した。

高橋 清 殿

住友電工焼結合金株式会社
設備開発部

粉末冶金の製造設備の内製化において自社、関係会社の国内外の製造設備の設計及び既存設備の改善設計に永年従事し、最近では、今までのノウハウを集約した完全自工程保証によるスマートプロセス工場の構築で、最新の設備導入に尽力した功績は大きい。

西岡 美樹 殿

株式会社日立金属若松

永年に亘りシリンダ検査業務に携わり、その経験で培われた専門知識により社外クレーム撲滅及び品質向上に寄与してきた。一方で、事業場の安全担当者として、安全活動の取組みにも積極的に参画している。若手からの信頼も厚く、後進の育成にも尽力している。

尾崎 慎一 殿

日立金属株式会社
桑名工場

キューボラなどの溶解炉に精通しており、現場責任者として永年、各種操業方法の確立や災害リスク低減などに貢献してきた。近年は生産技術責任者として、炉体の更新や冷却水の循環水化などを実現。現場の意見を反映させた設備を作り社業に貢献している。

若槻 弘範 殿

広島アルミニウム工業株式会社
千代田製造部

アルミニウム自動車部品を製造する工程において、それまで一名で行っていたダイカスト鋳造から仕上、外観検査までの一貫生産ラインを、手作業から機械化へ工程の改善を行い、その結果1マン2マシン化の構築に成功、生産性向上に大きく貢献した。

小出 芳弘 殿

JFE精密株式会社
素形材事業部

入社以来、32年間一貫して冷間鍛造事業に携わり、開発、生産管理、営業など主要業務を勤め、縦型冷間鍛造事業の第一人者として活躍している。AT用に初めて冷間中空長尺品の採用に成功。サプラインを有する中空品の製造等、独自の工法による商品開発に大きく貢献した。

石塚 順一 殿

株式会社アルキャスト

入社以来、一貫してダイカスト鋳造に従事し、職場の中心人物として品質・生産性向上に多大な成果を上げた。現在は、その経験から培った豊富な知識と技能を活かし、後輩の指導育成にも尽力しており、ダイカスト鋳造技術の発展と永続的成長に貢献している。

大取 正隆 殿

株式会社神戸製鋼所
大安製造所

アルミニウムサスペンション鍛造品の製造業務に精励し、卓越した技能・知識を有している。それらを活かし、新製品の立ち上げ、生産性向上ならびに海外生産拠点の立ち上げに貢献してきた。また、後進育成にも尽力し、他の模範とするところである。

松井 進一 殿

株式会社神戸製鋼所
鋳鍛鋼事業部

入社以来一貫して鋳鍛鋼品のミーリング仕上げ加工に従事し、現在では技術面において社内で最も高いレベルで業務を遂行している。その卓越した技術による加工改善は生産性向上にも貢献し、現在は班長として豊富な経験を活かし班員の指導・育成にも尽力している。

(2) 第47回 久保田 長太郎 賞

受賞者名

会社工場名

赤松 博文 殿

虹技株式会社

(3) 第24回 西村 茂 賞

受賞者名

会社工場名

中田 亮一 殿

トヨタ自動車株式会社 明知工場